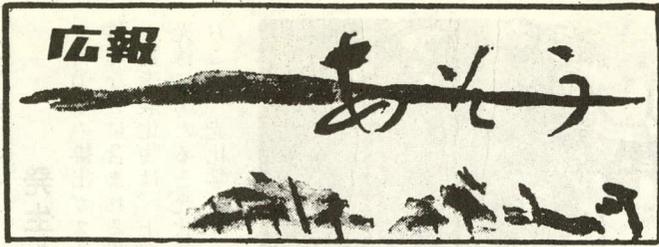


〈人口〉	
男	8,983人
女	9,179人
計	18,162人
世帯数	4,114戸



麻生町1561-9 電話②0811(代)
麻生町役場蔵刷
麻生沼幸印
麻小麻生印

6月のメモ

1、2日	母子福祉協議会総会
2日	統計調査員協議会幹事会
3日	国保運営協議会
4日	臨時町議会
11日	区長会役員会、人口動態互審会
17日	都市計画審議会、民生委員協議会
21、22日	定例町議会
22日	戸籍書類互審会
23、25日	敬老会
24日	教育委員会
28日	例月出納検査

第4回臨時町議会

中央公民館を建設

工事費 三億六千八百万円

完成は来年二月

第四回臨時町議会が六月四日午後一時から開催され、麻生町中央公民館新築工事請負契約についてのほか、国民健康保険税条例の一部改正について原案どおり議決されました。
〔議案第16号〕

工事期間は六月五日から五十二年二月二十八日までの二百六十九日間です。公民館の規模は、本館が鉄筋コンクリート造三階建二、三七六・五平方メートル。体育室が八二二平方メートルです。
〔議案第17号〕
麻生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
国民健康保険税の限度額がこれまでの十二万円から十五万円に改められたほか、被保険者均等割額が一人につき四千九百四十円、世帯平等割額が一世帯につき九千三百二十円に引き上げられました。また所得割32.100、資産割31.900に税率を改正したほか税額の軽減等についても条例の一部を改正したものです。

消防署庁舎完成

鹿行広域消防行方北部消防署は、これまで麻生町中央公民館を仮庁舎として業務を続けてまいりましたが、北浦村

大字小幡に新庁舎が完成し、さる五月二十日より業務を開始しました。

新庁舎は、行方北部消防署管轄の玉造、麻生、北浦の境界付近の四、四四四平方メートルに建設され、鉄筋コンクリート二階で、延面積六八七



新築された行方北部消防署

平方メートルの庁舎で、車庫には一人でも開閉できるオーバースロットを設置し、出動もきわめてスムーズになりました。五十一年度は、新採用職員の配置、ポンプ車の購入により、なおいつそう出動態勢、設備等が増強され、新庁舎を十分に活用し予防業務の推進、警防活動を充実させ、町村民の生命、財産を災害から守りその信頼と期待にこたえるよう頑張っています。

火災・救急の通報要領

- (1) 火事か救急か
- (2) 場所と付近の目標
- (3) 名前と電話番号

本町の場合は、今までのように一般加入電話からは、局番なしの一一九番をまわしてください。農集電話からは〇一一九番をまわしてください。なお、いたずら電話は絶対にしてはなりません。もし、いたずら電話があった場合は、逆探知装置により電話先を探知することができま

粗毛並木の道路ぞい、ゴミの捨て場と化した山の斜面は、いづれも今年一月にゴミを処理しましたが、今またゴミの山になってしまいました。湿度が高く、暑い日であったためか、悪臭も非常に強烈なものでした。ここで生まれ育ったものと思われる子いぬが三頭、無心にたわむれていました。少し離れて親いぬが警戒するかのうにけわしい表情で見つめていました。不法にゴミや汚物などを投棄すると厳しく処罰されることになっていきます。こんごは、警察署員、町の衛生係員、住民のみなさんと一体となって、いっそう監視を強めていくことにします。町民のみなさん、ゴミや汚物を不法に投棄されている場

きれいな町づくりをめざして

環境の浄化に みんなで監視を



コンクリートブロック、オイルのあきかん、ビニール製品等山積されている。(粗毛で)



道路ぞいに捨てられたカワラ(粗毛で)



「ゴミのない住みよい街にしましょう」……皮肉にもゴミ収集用袋に、いっぱいゴミをつめて捨てられている。(白浜で)



キウリやダイコンなど野菜もたくさん捨てられている(粗毛で)

所や投棄しているところを見つけたら厚生課衛生係へ連絡してください。ゴミを不法に投棄しないで必ずゴミ処理場へ出し、環境の保全に協力しましょう。

〔善〕
〔意〕
善意銀行へ次のかたが預託されました。

- 小高の額賀淳雄さんは、小高長生会へ五千元。
- 小高の高田儀勝さんは、小高長生会へ五千元。
- 橋門の高塚正雄さんは、橋門老人クラブへ五千元。
- 行方の高木静江さんは、行方小学校へフトンカバー一枚。
- 行方の羽生とくさんは、行方小学校へぞうきん五十三枚十五円。
- 白浜の井口昭さんは、白浜子供会、白浜老人クラブへそれぞれ三千元。
- 麻生町交通安全母の会連合会は、行方小学校へこうもり傘八本、大和第一小学校へ十本。
- 麻生の大竹清兵衛さんは、老人クラブ和幸福会へ一万円。
- 新宮の石塚国男さんは、新宮老人クラブへ五千元。
- 南の宮崎正春さんは、南老人クラブへ一万円。
- 石神の門井仁さんは、石神第一、第二老人クラブへ一万円。
- 石神の山野嘉一さんは、石神第一、第二老人クラブへ二万円。
- 麻生の野川久寿さんは、田町老人クラブへ一万円。
- 麻生の根本政雄さんは、田町老人クラブへ二千元。
- 石神の堀越ふみさんは、石神第一、第二老人クラブへ五千元。
- 石神の山野善治さんは、石神第一、第二老人クラブへ五千元。
- 天掛老人会は、大和第一小学校へ竹ぼうき二十本、ぞうきん百三十枚。
- 小牧の中根五男さんは、大和第一小学校へ雨傘二十本。
- 鳩ヶ谷市の実川三郎さんは、富田老人クラブへ五万円。
- 籠田の大塚衛さんは、籠田部落へ二万円。
- 根小屋の橋本仁之助さんは、太田小学校へ新平家物語全十巻。
- 小高長生会は、小高小学校へ竹ぼうき二十本、ぞうきん二百八十枚。
- 今宿の高野正一郎さんは、今宿老人クラブへ一万円。
- 船子の大島新平さんは、生活困窮者へ一万円。
- 船子、藤井久保老人クラブへ一万円。

付加保険料を納めて

より多くの老齢年金を

国民年金の保険料は、定額制で、今年の四月分から一か月につき千四百円となりまし

この定額保険料のほか、付加保険料を納めると、将来はより多くの年金を受けることができます。

たとえば、二十五年間定額保険料を納めた人が同じ期間付加保険料を納めると、付加年金として六万円が加算さ

れます。付加保険料は、一か月につき千四百円です。

定額保険料を納めている人であれば、どなたでも納めることができます。

付加保険料を納めた期間に応じて老齢年金の額が増額されますので、手続きが早ければ早いほど有利になります。

詳しいことは役場年金係へおたずねください。

光化学スモッグが

発生したら

自動車の排出ガスや工場の排煙などに含まれる炭化水素と窒素酸化物は、上空で太陽光線にあたると光化学反応をおこし、光化学オキシダント

を作ります。特に気温が高く日射が強く、風の弱い日に光化学オキシダントを作りやすく、このとき発生するスモッグを光化学スモッグとい

ます。これから光化学スモッグが発生しやすい時期になります



国神の社

町では注意報や警報が出た場合は、広報車でお知らせするなどの対策をしています。

光化学スモッグの被害を未然に防ぐために次のことに注意しましょう。

一、光化学スモッグ注意報や警報が出たときは、外に出ないようにし、外での運動はやめましょう。

二、光化学スモッグによると思われる被害の症状には、目がチカチカする、涙が出る、のどや鼻が痛い、せきが出る、息苦しい、手足のしびれ、頭痛、くちびるが紫色になるなどがあります。

三、目がチカチカしたり、のどがいたいときは水で目を洗い、うがいをして、もよりの保健所、役場に連絡しましょう。

四、不要、不急の車の使用、ばい煙の発生はやめましょう

国神明神

ふるさとめぐり

行方郡のほぼ中央、行方字国神のきわめて静閑な地に国神の社があります。

国神明神は、白雉四年(六五三)行方郡家によって大己貴命を祭神として創立されたものと伝えられています。

常陸風土記に「郡の東に国都社あり、此を県の祇となづく」と記されているが、ここ

にいう国都社とは国神明神のことであり、清らかな泉のわく大井もあり、深い森にかこまれた社であつたらうと推測されます。

現在の社は、宝暦四年(一七五四)に再建されたもので、せまい境内にいかにもさびしげに建っています。

社の後方から西にくだるとくぼ地があり、昔「神田橋」という橋があつたとも伝えられ、この一帯が水の沢であつたようです。

補聴器を無料で貸し出し

町では、現在麻生町内に住んでいる聴覚障害者を対象に補聴器の無料貸し出しをしています。

聴覚障害者で、補聴器を使用されているかたが、補聴器の故障などにより、次の巡回修理までの間、どうしようかと悩み、また不自由な思いを

されたかたが、この巡回修理までの間、無料で貸し出しますからご利用ください。

離婚後も婚姻中の氏を名づけることができます

このほど、民法等の一部を改正する法律が成立し、六月十五日から施行されました。

これによると、婚姻のときに氏を改めた人は、離婚をした後も離婚後三か月以内に戸籍法

の定める届出をすれば、婚姻中に称して

中

に

称

し

て

いた

氏

を

称

す

こ

と

が

で

き

ま

す。

また、この法律施行前三か

月以内に離婚した人で、すでに婚姻前の氏にもどっている人も、本年九月十五日までに届出をすれば、婚姻中に称し

麻の広場

表彰に感激のヤングサークル

昨年その自主的活動が認められて県知事表彰を受けた水郷ヤングサークル(リーダー沼里よし子)は、さる四月二十九日茨城県子供会育成連合会

会長より優秀な高校生会として表彰されました。この表彰で会員の喜びと感激はひとしおのよう

です。

水郷ヤングサークルは、昭和四十八年六月高校生たちの育成指導と福祉施設への奉仕活動を活発に続けている高校生だけのグループです。

休日等を利用して「高校生

のありかた」を考え、自己の教養を高めるための研修から始まり、その若さと情熱を社会福祉のためにぶつけてい

花シヨウブ

六月は、この水の里にもアヤメや花シヨウブがほころびに咲いています。いかに水郷の初夏を象徴するような優雅な花です。

ふくらんだつばみの花シヨウブを高めにいけ、うす紫に咲いた花びらの一輪だけを前面に

いけて、開花を楽しみに待ちます。

さわやかな香気とともに涼しさが伝わってくるようです

花材/花シヨウブ

花器/うす緑色水盤



人権法律相談

日時 六月二十九日(火)

午後十時～午後三時

場所 法務局麻生支局

7月の心配ごと相談

日時 一・八・十五・二十二

二十九日(毎週木)

午後一～三時

場所 役場厚生課

7月の年金相談

日時 二十一日(水)

午前十時～午後三時

場所 役場第三会議室

俳句

髪床や五月雨傘の置き処 神原 舟人

鯉織りはためく音に明けにけり 根本 藤里

桑海に織泳がせ蚕飼村 辺田 夕峰

五月雨や竹にあかるき嵯峨野道 鴨下 采月

鯉のぼり門田の水にうつり居り 鴨下 政隆

短歌

緩やかな風すぐる瀬に若輩の 葉ずれば波の音とまじわる 箕輪 憲夫

うねりつつ風にそよげる雪柳 椋 よね

真向ひて妻と座卓に昼餉とる 山口正之丞

老へしことにはたがひ触れず 箕輪 登美

寺庭のなかに桜は咲きみちて 瀬尾 孝子

御堂は花の奥に鎮まる 吉崎 縫子

誕生日祝ひくれたの肩たたく 高野 嘉

末っ子坊主のこぶしやわらかし 小沼 芳江

小春日に草をかみかみ目を細め 意のままになり我を慰む

庭いぢりままならぬ世にただ一つ 日ざしひろがる坂くだり来る

戸籍の窓口

おめでとうございませす	おくりやみ申し上げませす
出生者	死亡者
世帯主	世帯主
住居	住居
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
仲野 則宏	仲野 則宏
箕輪 啓一	箕輪 啓一
正男	正男
善哉	善哉
井高	井高
小高	小高
根本 和憲	根本 和憲
大輪 賢治	大輪 賢治
憲正	憲正
五町田	五町田
石川 恵	石川 恵
直司	直司
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
片見 幸恵	片見 幸恵
国夫	国夫
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
石川 憲一	石川 憲一
正雄	正雄
粗毛	粗毛
石川 恵	石川 恵
直司	直司
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
藤崎 リサ	藤崎 リサ
武	武
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
神原 祐司	神原 祐司
英喜	英喜
麻生	麻生
石川 恵	石川 恵
直司	直司
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
荒張久美子	荒張久美子
好之進	好之進
高野 とも	高野 とも
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
藤上 敏彦	藤上 敏彦
すゑ	すゑ
高野 ふゆ	高野 ふゆ
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
石井 学	石井 学
知	知
高野 藤作	高野 藤作
84	84
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
深沢 克利	深沢 克利
明	明
堀越 克夫	堀越 克夫
29	29
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
高橋 慶明	高橋 慶明
元治	元治
大原 サタ	大原 サタ
74	74
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
永作 健二	永作 健二
美津子	美津子
蔵川	蔵川
小牧 こう	小牧 こう
83	83
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
高須しのぶ	高須しのぶ
勇	勇
小牧 みつ	小牧 みつ
59	59
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
坂本 和	坂本 和
三	三
宇崎	宇崎
永作 西松	永作 西松
65	65
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
箕輪 洋之	箕輪 洋之
哲男	哲男
戸島美津江	戸島美津江
20	20
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
宮内 雅美	宮内 雅美
光男	光男
飛弾 末雄	飛弾 末雄
76	76
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
清宮 修	清宮 修
庄次	庄次
飛弾 末雄	飛弾 末雄
76	76
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
宮内 芳江	宮内 芳江
伊兵衛	伊兵衛
小牧	小牧
倉川源次郎	倉川源次郎
71	71
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
大原まなぶ	大原まなぶ
要右衛門板	要右衛門板
峰	峰
大輪 晃智	大輪 晃智
70	70
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田
松兼幸太郎	松兼幸太郎
伊蔵	伊蔵
島	島
並	並
茂木 ます	茂木 ます
80	80
富田	富田
倉川	倉川
素子	素子
信儀	信儀
直衛	直衛
憲正	憲正
五町田	五町田